

		· 52		Д	+	•		育		九		第			-				李			B			糾		草								9年		正大			<b>.</b> 勿更		===		4	(=)		7
がに近り見り取打上下見りをかる。	運搬する中では「毎日三版と珠江」の泊す線様の中の中の中の中の一部では、「一郎」の「一郎」の「一郎」の「一郎」の「一郎」の「一郎」の「一郎」の「一郎」の			地海開監督を命かり其意思を関か正更も各國の委員の任命を要求と	一海 "路 " 上京政府外海關制度者政正督意志外有引作名	重社及可引引引			(長春三十日發電) 最近齊々哈爾可片 中國軍約七百名の満洲里	滿州里方面增兵	****   10   10   10   10   10   10   10	(北京電) 曩者の華盛順會派の月次定立中國關稅會議や七月北京電)	中國關稅會議	一共同管理實現乎	軍隊の整理斗其他數項争決議하めの中		(廣東二十八日發定) 二十八日で民祭大同盟會々議を開めめて日	<b>温 會 業</b>	で開始が父可い	のず 内七多少具體的ニュ排日運動のでは、内七多少具體的ニュ排日運動の大阪・中華中	望哨	任意하中中國商人を此問題が再な「對하・當地의一般人士モ多大討	■電貨傷すめるの對すの陳謝及損害、條廃棄提議の對も日本當局の回答 □ 且東京の留學生の示威運動の際 (長沙電) 中國政府の二十一個	八百叶 一関七野会推去者り来	では、十一年で東京生を考した利収野宣傳の3因から幾分間緩和でいる名別が、その間等では、高利の名	はりたりに十六	原東の支店を一口約一萬元の銀貨推去を置すダリユ宣傳も所以の外が放入で収過額の3ほのの第二の1	「銀行上海支店『二十一個條撤廢	は同地の入型の有が中各新聞の提去・當がダイリルを同日上海로	可及臺灣	7一日早司廿日間日貨の對すの北の管行委員三名を推撃すめ立即	対元用豆卟하中此き三大隊の公	可題小各也	遊む放呈北京商界小外交問題の對から 示威運動の容加が少々も此小	提出文之即時國民及外交部可國附司中全國民口希望可副司三年命	11 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	向は1日   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本		明かせられ	第一旦週間言即	コニ個様と懇談的文字も使用おせいり	や更可交渉 F 應せ事	-	回通牒文内容		<b>◇中國政局</b> ◇	
使甲氏部の多と手を含すけ比り意思・王思のも立為羽が	定の豆朝鮮や朝鮮銀行の樺太モル 上山満之進 (新)日前 ゼル此関債を営初キの特別發行強 岩倉道	2年 望然至三十一日附名官报三年告示一两村精一男(新)40十二二百七十五国)400万	プシー千二 自五十萬二   脅売直央奏(留土)プシー千二 自五十萬二   早幹部外左半如司敗選一六百七十五圓(其中   駅鮮   (東京河) 日本貴族	第一回)額面一千七百三十八萬一幹部第一回)額面一千七百三十八萬一幹部	9朝鮮樺太3各種事業費者支辦號3借換及大正十一年度發行豫	日償還期限3五分利附属庫債券(東京数) 日本政府・去月三	一一一致一一一致八十十世十五年	<b>决</b> 国		宮町はお陰い諸法案の就可及陰門 得かの合の三東拓を今回題の開む最近の經過量報告の後継 限の保護す行がりの語		兄 日樞密院委員會の村日中郵便條約 銀移官の 對하り如左司家 日樞密院委員會の村日中郵便條約 銀移官の 對하り如左司	開會可承水野内相争除可承各大臣、古七人文人を全国は	野っ	定例內閣議「初期	各地過激宣傳運動・調査中のみのみ、六月一日に月一日に一一一一一一一、利子支拂期、年四回一一、利子支拂期、年四回一、利子支拂期、年四回	お了上文州一下十八人子上一、利率 年五分(利廻)十九日々	大久呆事務官&二十九月可歸京計 一、償還期限 大正十三密社中昨年十一月哈爾賓可派遣社 十八圓三十錢	9移賛→經計タモ日調査方法→秘   一、遊行價格額   □圓→十二年度務算▼計上司融合   一、遊行價格額	動き、日本の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の	1、大文帝中でなるが別かり着かもで、内澤传接破行海外の宣傳運動の真相を調査が立 内澤传接破行票を申続された。	(東京電) 日本内務省4思	過激思想調查海道拓強銀行の	野二十八票里	禁酒法中一部廢止可	(早まれる二十分電) 白耳識「何子、日まる」大僧正	白、大僧正處刑抗議	皇央議하がいい。 はいかい 女子関の がおり はいいい はいりょう はいかい はいりょう はいい はいかい はいかい はい はいかい はいかい はいかい はいかい は	(倫敦二十九日簽定) 諸鐡道會社ル從來給與する	でた。別地以上一世と大人主義という。	2~4捕縛がダンド同所のと佛軍管理の税制の納附を税金→獲2~4捕縛がダンド同所のと佛軍管理の税制の納附を税金→獲3~4種のは、100円ののできるのでは、100円のできるのでは、100円のできるのでは、100円のできるのでは、100円のできるのでは、100円のできるのでは、100円のできるのでは、100円のできるのでは、100円のできるのでは、100円のできるのでは、100円のできるのでは、100円のできるのできるのできるのできるのできる。	《阿際不何己香平館》 佛報官懲者 常地可小心繁華也	獨秘密稅務署發見	員々獨逸の對すり强硬や抗酸者 提出サパ豆目下抗験書き起答	得却正公債量發行者權利小無計斗五滿場一致呈決定計五英二分別講和條約の違反替の斗計五委員會七獨逸賠償委員會可	主張ポリキ獨逸の二億金貨馬克の相當 並外債を發行する『場合・「出版ポリチ獨逸の二億金貨馬克の相當 並み 賠償委員会の468	獨外債發行抗議	<b> </b>	3	佛首相駐兵期聲明	◆家 米 品 格◆	÷	利 利	其 ot 則 英	東・生向れを途上の劉が・生因が「上海二十九日敬心」を	阿丁	
	俱男(新) オモナー個月分二里な 各官慶	常侠(新)(註)以上十一年度分統計や大正(時代)(注)以上十一年度分統計や大正(時代)()	コッサリサー 年 で、元六、101 大でも、100   前項が     対サリサー 年 三、六六、102   500元、100   600元、100   600元、100元、100   600元、100   600元、100元、100   600元、100   600元、100元、100   600元、100   600元、100元、100   600元、100   600元、100	選 年度別 附 切 口 付 四%の円更が其價格を比較があ	コ野比の中内切る野も百分率九年 四號行	・ の不過きオーニ (「大学、大学、「大学、「大学、大学、大学、「大学、「大学、「大学、「大学、「大学	計・型)致力年 三、墨、O三・千本・元、「三三千本 開せ事」 且若干減見 年度別 一 兩 切 ・ ロ 付 特許・	すゆや大蔵 号第出の母其製造品と 呈所管の統 價格等号年度別呈對比のの其比率 かそ者.	朝鮮銀行の一降十一年度の至立内者の製造數量 令又之時府外新の此下基本の地力の第二、即分才の足頭五條	回紅青 o 对 可随时的 1 可以 1 可	医呈む無期。中四對一可量のそ中兩切の製造品 新印刷なる。そ 大中四對一可量のそ中兩切の製造品 新印刷な	「云がのの一二十二%、價格の二十八%を示す」 官廳を除っておりの一二十二%、價格の二十八%を示す 第111條 に	が出き。明日付 大会へ会 三二三十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	種別 製造高 價量	7117 - 一型價格等す對照かる 第二條 第一年六月一量價格等す對照かる 原女及口付の数 州計	型需妥名 中即大正八年中旬	大分八厘一朝鮮人可從來嗜好的也煙草之兩切一一条 は		對的中九を受む者と此を前項コ種痘施術生總督府官部	의認	四周六十後受む者の中の日種痘施術生き命が一付かれるのと十十十五月の外閣分間朝鮮總督の定む講習さ	三十八萬 地方長官の必要呈認みと時七醫生 と尚護告府三十八萬 地方長官の必要呈認みと時七醫生 呈見みず此日	人や日新國其警察署長の此事行も但費用司員 草處外有部此境遇の種痘の關也面長コ職務七上如何也是	の中 ・・・一等分間所轄整察署種痘を行む。該當事項の不き二十一「鮮總督の指定を而以外の面の在前」掲載をいか	面側第四條のごの規定の依하の朝子、實用新る	「薩頭の處準から此子定期の種痘者受む者是 載可以合の	種痘規則や此き機定す	本合施行可期日や朝鮮總督可此者の所見事質維業が入れている。	雷士支給 生ユヨヤ 一番短法中醫師を有当や醫師及習株式官社の	此限 4 不在智 此限 4 是晚止 4 別 人	通可税務 定む者の外種症法で依む 総督府印刷二十五名第17條 種痘で開からと本令で規	11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.	で前條第三項の境遇を除む外の「日本政権の一大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	1 イガオ	他兩國委・ユ又七種痘士受む散跡の不明む 立米、特等承認士不 第二倍、分類"種痘士受之散跡の不明む 立米、特等	明己小り 一痘 三者做い 一種 はいまかい 一種 三者做い 一種 三者做い こうしょう 一種 道 三者做い 一種 はいまい こうしょう しょうしょう しょう	対す・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	即用重复之七十分社	重の以び、丁叶旦下等後19年を重直上了 解米試の「動から、前項コ标痘と各定期で一同此を一、鮮米試の	11 第二期 数寸能六歳 合聯合合所引 第二期 数寸能六歳 合聯合合所引	一第一期 出化二三十时一年全國米穀商	<b>・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ </b>	か者を形 第一條 種痘や左耳定期で此を行 一全国の限事できからら	V計画の観えり公布が中では其全文の組定。劉時からは「上海の倒転種短令を四月二日附嗣令第九 りの例名の問	<b>超</b> 解看 短 令 **********************************	2 日本の一世の中の日本の一世の中の日本の一世の中の日本の一世の中の日本の一世の中の日本の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の	
一関で到井中将駅水や隠百	7外廣告料金要対せの甘   成鏡北道在勤き命甘   多田	· 中計算計		行一囘 三十錢 局村	幹總書 留 留 有 所 道 屬 <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b>		項目与支障の無事引出認 總督附置 崔 縣寶用新樂等《產業獎勵》 德督附道属 金 東	郡高屬	其定数の依かの廣告を要に終督府風 洪 弘統行會刑等の報告類点法 総督府に属 金字	智府官報的掲載者等得者 同郡廣 全 抵 名 作	各官館又を小暑の毎年を一司の優なない。 年代 は 日前 の	除む外の其定價量割鮮書(総省府郡屬) 李 完官報量購求豆本がや者と「任總督府郡等(七等)	后總 層 府	MAN   MA	官報의定價之左斗如計 同府屬 新尾	<b>通教</b> 司 總有		三十一 上總督	我可爱,可及既告捐载,于明明,一个是一个,我们也不知道,我们也不会有一个,我们也不会有一个,我们也不会有一个,我们就会有一个,我们就是一个,我们就是一个,我们就是一个,我们就是一个,我们就是一个,我们就	發賣及廣告 任總督府道整戒 填野 是	スロースマー	原稿と總督行文書架刊送。 塞賢符道蜀 中村 地瓜马捐载者謝絕督生党司 察寶 前屬 月田	で者等や官報の性質上の總督的都守 黄徳 恋子でおびた射体の手挑發 一套委員會副事務官 多田 姉	7年王誇大赴贾告中風教 全羅北道在動き命ぎで途号開せ及然が中五右(任総督府道建事官(五等)金 名	案、產業獎勵の關せ者者──三月三十日付资令の如左おりの際の皇事術、文藝、發明特────────────────────────────────────	不過好及者日本官報的 好 本 智 的 的	新行會社の報告類呈法令 局 所 名 / 符 we の で 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	X4年限時掲載的上裝持一日附官報呈判供示하めの引引可可以此機會の認하게 呼出符後4左斗如在12十三月三	2告示や各々関係規定者無放電信機を装置する電信局所依託すれるツュ同時の「電信に居所」と「代別」	· 同新設可朝鮮書籍印刷 · 取關係上官報可印刷斗 收 **	『所や大正十一年度限2』東、江界、江陵鐵原、北背及雄芸倉橋文書課長談 「き『尙州、洪城、井邑、金堤、順天、	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	提入我 E 度 4口 · 電話 果 設料 引 部 中 『龍山』、『 電話 規則 如 九 條 第二項 写 規定 **		以下四等4名 總督府告示第九十五號中四月/19以下二等4名 総督 床生二才改工	所述 慶倫南北麓町五道 神子地号取扱木 かっぱ 口らり	検査陳列す對するや京 中で日但電報配送事務立朝鮮文明中で理由生體取分の務定信の依可託送出報を取扱が	七列	金 無線電話送電報取扱	事長天日常次郎氏と總十定む494年前行期11と總督の4年前鮮穀物貿易商組布む4と4英雄行期11と總督の	大台の村七朝鮮米宣傳の中四月二日附嗣合第十號三年、一月月天の本の作者と明年の四月二日附嗣合第十號三年	朝鮮米出品 朝鮮電氣測定令	一般物大會 関係式会社・此十級牧士	型建筑格 N 不建開互相 一	1)年七十九%+増加、一次共用機裁、哲学月種類等を日か比九年三十四%十、 誤り請求せり可せ	東京は七顕著可減少事。 添す・朝鮮總督官房底務部文書で中華漢甲全無サ所以、第十餘、官職属告申报章七員総	
	忠清南道天安郡在勤士命者 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	思青有首篇山路生动争命计 计卡反也别式 经 医一种 一元 殷 常个前期之朝实入 容忠清阳道洪城郡在勤专命计 (	千月 一思清闲道保客那在勤者命节 二月二月二次 一思清闲道保客那在勤者命节 二月二	敬鎔植濟	意。一定是一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一		灾	学院 医二甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲	新取	月一記 长 袋 兔 工工有成鏡南道豐山郡在勤幸命甘 一京 取 五五角 同 一牌	告 工原道商珍郡在勤全命	然江原道伊川郡在勤き命計 ニュュナ後の作 祖 同 本 柄 干十一風十銭谷	一郎工具道性易形形的子常計 一下晚二里三十五周 一郎工具道性易形形的子常和 鄭 東 一取七二十五周	之,慶尚常道宜產那至別多命計 九十錢將付支季郎 總督府郡守 宿子 淵 二六十錢 8 止壁毛 魔債廃途山港郡在勤者命割	飲み 一覧 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	照馬 同 全 興 文人氣や依然不止道 京畿道長湍郡在勤せ命計 郡 東新り九十一圓	松造 京畿道坡州郡在勤音命替 前場や多少强 一 同	以市  慶尚北道青松郡在勤せ命者   女父自勿月  同 宋 女 憲 三共四株モ別		京泉 同道三次以上的一种一承一联一段。显结局一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	第   同	15一年安化道慈城郡在助争命皆 崔 鳳 基	純金維有道状息都生功多命計 地二全維南道族津郡在勤争命計 ジ	全維南道長城郡在動き命む 本 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	4 全級南道光陽郡在勤寺命も 一 同 金 榮 濟 忠清陸道为山郡在勤寺命も	同 洪 祐 崇 十二圓十錢寄	は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	一 忠清南道唐津郡在勤を命む 新を四十五間二十二局 金 振 靖・司 8、五仁取		古畿道抱川郡在勤争命甘 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	室里全羅北道與安郡在勤士命計 一十段寄付하らな安 原館に近月の郡不勤士命計 一本 一位 と昨止見引五・	州門就說內道改進都在動き命官 場人気モタ少男 同 馬惕是一郎 新の二百七十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	「光」 同 高山 聴郎 今朝大新の九・依 同 三 上 新 二川 1万十十	忠清南道燕岐郡在勤き命む 「泉」印	日 「原道作川郎午助寺命甘   「東郎   「尾略 ] 「   「東   「		同   一		原而北道金泉郡在勤专命替 山下 正道 同新 三七、	京畿道開城郡在動き命計 同析此 同	公全機化道路山那生物十命な 正 法同新 二七七、	皮 鬱酸素・圧動・食 育 選手 景、泉、同新 九四。 高 市 選手 景、泉、同新 九四。 平安南、道在動・食 音	江原道在一動十余世 川 崎 勇 銘 将	不安北遠在動す命世 村海保太郎 一一月二二十一月	京龍道在物中命者中村勒吉	一 司 用 正 方 用 正 方 一 五 元 一 五 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元	
	仁川宮町	<b>②</b> 廣 澤 正 七川米豆取引所仲耳	一十日後場  中日後場  中工大段上價四十一錢也	明 米 ・	10 九10少牽制耳呼阪地初付三十一一五二0少牽制耳呼阪地初付三十	九〇 四五〇〇 景示可。稍漸似落习調量作七〇 五四六〇 昨後場そ當地形勢斗依然節	引	電信略『〇ク』又	四五二〇 電話技	中晋	場と川東京文目が	11高低の差外二十丁の日み六個○二銭ペガ上値が収場	- 段列止の立大斯の化工・一段の始の日此邊の七貫氣稍可以十段谷付のの步調二十六段の始の日此邊の七買氣稍可以十段後不成の日光限を九	・	する がい アン・ダー・ダー・ダー・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	山山	「氣至止むり後揚◆大 ▲第四節 「仮地元節四十六後四島」	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一个线型新三侧三十线头 8 六〇〇石 00一、〇〇〇石	9 次 3 次 3 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	1 日本 1 日子	· 局十	最株:	质留:	中華の中七二十六月九十銭の見常時硬氣是添助の中漸進少勢呈月末	6. 简重 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	に 不政府米百萬人騰 事際の二月十	朝を示した。	と示り 日本十二日本十二日本十二日本十二日本十二日本十二日本十二日本十二日本十二日本十二	1、1)三菱一三壁方,中外所飞品器中产三一三三元。2.以下押하고結局四圓。復活中正米의地方廻着の稀濶な子小其後五圓八九十錢。4.以下押하叉4.外新年財界의稍可	二十一圓七十九錢	事情の正去一月四十二三日	皇氣亦旺盛む	<b>하五反前六回〇五</b>	小成り十先限	10四番:二二〇一中期落在後二丁高司九十二段可止司	「「「「「「「「」」 「「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」	の中限や二十五四三十五四三十	败地二節三十錢으로]]	二十五圓九十五銭ニ星前止價보斗▲第一節 中限モ不成の小先限モ	二七六、五〇 電話長九〇三番	趙大衍	お 引 株式會社仁川米豆取引所仲買人	1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	後の至が水大阪町付三十一関二十一緒局八十九銭の場を止がまたの今		
	米穀山 EarC Earl	本名が	六郎 二十六與十八致 友人	四節 二十六則十九錢	二年六四〇九段 副孫	安 位 留 格	二十六圓二十錢	電記長八二・大二八三二番	田慶之助	米豆取引所仲買人		4年刊1十十十十十二年刊1十十十	今後新普選問 今囘連續上脫計工生む目 第二	無意學中日中各 四囘 第八篇	丁の放戦の二星伸刀撃餘地小無丁の放戦の二星伸刀撃除地小無	是中时日昨今日至市哈五百二十一連組差,四百二十四丁日月一進一退, 医外科	可立動機量觀望者斗如心目版仁 米國外可一支社作態度量見可可既可巨大電石數量 A 第二三章	感の不無む内斗然前地場一流筋終 第十四篇	マリスの外外の一十多面をかき食 最近地高報の前提の中二十個二十 連続	一場の豆終結耳を當市場の情勢と思いり娘	一人而事子了次言之 米國介马申州	一電話長二七二番喜劇茶中	電張 最 根米國外社会中	仁川米豆取引所仲買人   喜劇 日代   トオー十丁の日中   コそムヨヱも!	納會計	七錢。」	双音派하非二十段77 7高区的4十二纪》止的叶岛面全案外小池斗共前中限4不成9十先	三観セヌ	三五五番 · 校 回心	二、火		正寺中六銭与以小戻 米園中の日本限亦不成の十先限 大活劇 し	第五節 阪地八節五十七錢의情西 部 了日上外小十七錢可止計引	7銭二星反騰が少り 10年	你不成可什么是 米國利丁以七節五十九段 甲報 米國利丁	<b>ந் க</b>	次郎 當到	<b>立収引所仲買人</b>	中小十八銭の止むけ 生	限七十五銭可給お	即 医地五葡五十銭六億五 可永久法民耳至时中止 4日	明4・○四銭の刃小高む 多年廉敵かそ此下大闘の始かり場面の称 本側に男女の梅	す件が平中很モ亦不成即 一阪地四角四十四線	2月辺寸甲斗 (1) 中野・マル・コールの一人観り上記・コールの一人観りません。コールの一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の	中央・下式リー・台灣・大学の一大田の一五日の仏が破野の一十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	DIV G	



